

令和5年6月定例県議会

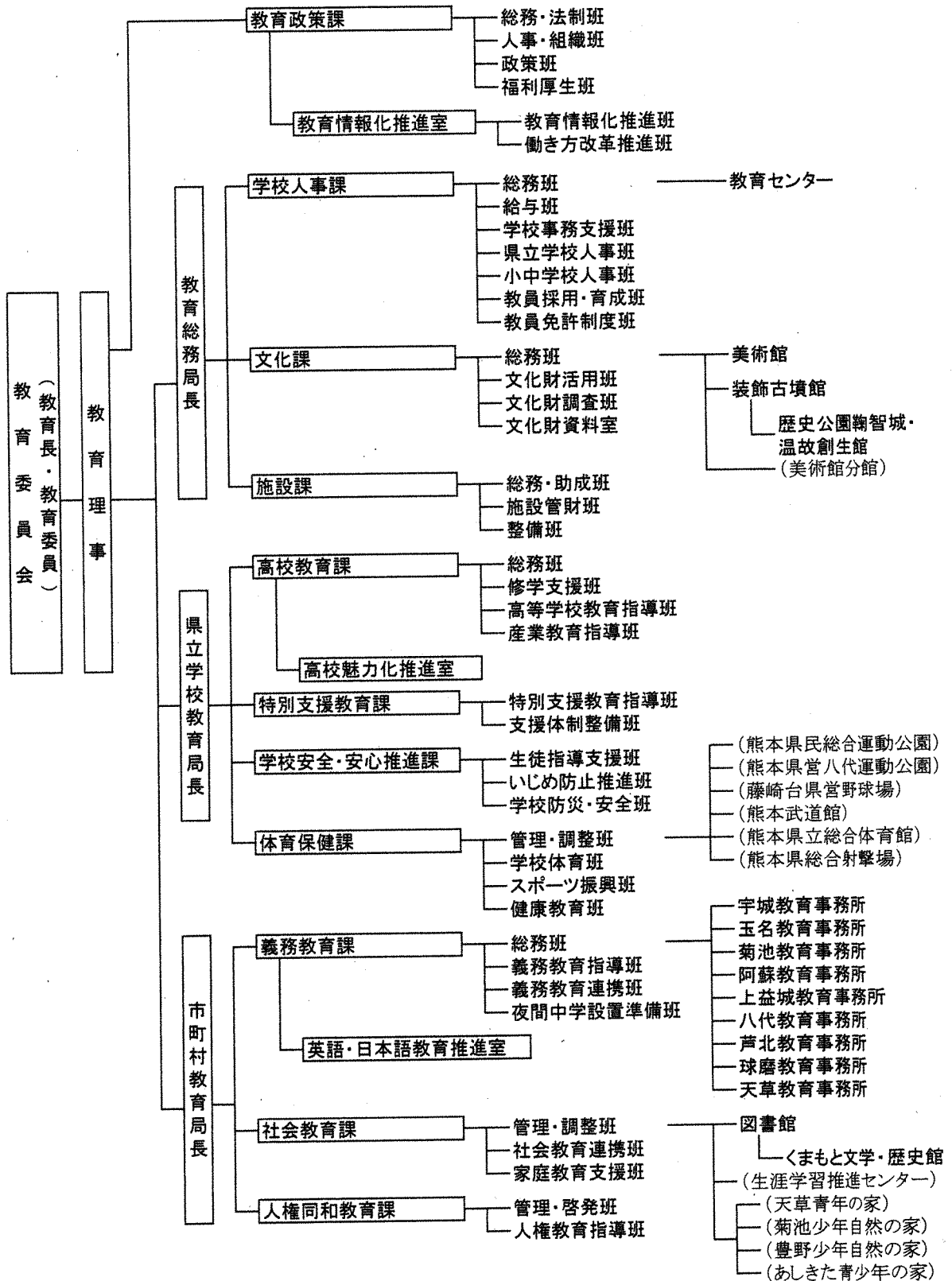
教育警察常任委員会説明資料

(令和5年度主要事業及び新規事業)

教育委員会

教育委員会事務局等組織表

令和5年(2023年)4月1日



※括弧書きは、指定管理者制度に移行したもの

令和5年度当初予算総括表

教育委員会 一般会計

(単位：千円)

課名	本年度		前年度	比較	本年度の財源内訳			一般財源
	内訳				特定財源	源		
	通常分	新型コロナウイルス感染症対策分				令和2年7月豪雨対応分	国支出金	
教育政策課	1,288,262	5,664	1,382,176	-93,914	9,811		59,346	1,219,105
学校人事課	107,786,898	113,452	110,221,321	-2,434,423	20,095,168		3,287,245	84,404,485
文化課	1,498,216		1,088,402	409,814	9,813	434,000	277,937	776,466
施設課	7,912,110		5,168,068	2,744,042	4,029	6,551,000	17,261	1,339,820
高校教育課	1,898,442		1,879,252	19,190	324,960	34,000	301,078	1,238,404
特別支援教育課	279,702		299,846	-20,144	42,057		1,364	236,281
学校安全・安心推進課	561,843		562,747	-904	100,767		232,514	228,562
体育保健課	1,624,129		1,617,264	6,865	87,408	123,000	67,988	1,345,733
義務教育課	648,243	15,304	454,774	193,469	99,703	81,000	20,547	446,993
社会教育課	1,549,704	3,922	1,322,041	227,663	46,839	135,000	136,565	1,231,300
人権同和教育課	32,178		33,772	-1,594	650		7,646	23,882
一般会計合計	125,079,727	138,342	124,029,663	1,050,064	20,821,205	7,358,000	4,409,491	92,491,031

熊本県立高等学校実習資金特別会計

(単位：千円)

高校教育課	341,603		389,226	-47,623			341,603
-------	---------	--	---------	---------	--	--	---------

熊本県育英資金等貸与特別会計

(単位：千円)

高校教育課	672,548		724,323	-51,775			672,548
-------	---------	--	---------	---------	--	--	---------

合計

(単位：千円)

教育委員会合計	126,093,878	138,342	125,143,212	950,666	20,821,205	7,358,000	5,423,642	92,491,031
---------	-------------	---------	-------------	---------	------------	-----------	-----------	------------

令和5年度 主要事業及び新規事業

【コロナ】：新型コロナウイルス感染症対策分
 【豪雨】：令和2年7月豪雨対応分
 【地震】：熊本地震対応分

(教育政策課)

(単位：千円)

項目	説明	予算額	備考
熊本県教育振興基本計画の推進	<p>1 教育振興基本計画推進事業</p> <p>(1) 教育プランの推進 本県の教育振興基本計画である「第3期くまもと『夢への架け橋』教育プラン」(令和2年度～5年度)を着実に推進するため、点検・評価を行い、施策に生かしていく。毎年度、外部有識者からなる委員会を開催し、計画の進捗状況を報告するとともに、県民に結果を公表する。</p> <p>(2) (新)次期プラン策定 次期教育振興基本計画(教育プラン)の令和6年度策定に向け、外部有識者からなる検討委員会を開催し、検討を行う。</p> <p>(3) 政策調整事業 政策立案や調整を主体的に実施するために必要な調査研究等を行う。</p>	4,860	
教育情報化の推進	<p>1 熊本県教育情報化推進事業</p> <p>(1) 1人1台端末の活用 1人1台端末を活用した教育情報化を推進するため、学校を訪問して教員のICT活用を支援するICT支援員の配置や円滑なインターネット接続のための通信回線の増強等を行う。</p> <p>(2) 教員のICT活用指導力の向上【コロナ(一部)】 教員のICT活用指導力の向上を図るため、教科や習熟度等に応じた研修や、学校への訪問指導等を実施する。</p> <p>(3) 校務の情報化 学校における校務の効率化により、教員の負担軽減を図るため、学校・保護者間の連絡のデジタル化や、校外からの文書收受の一部自動化などを行う。</p> <p>(4) 情報モラル教育の推進 子どもたちが安全にICT機器を利用できるようにするため、学校や保護者の要望に応じて県が講師を派遣し、1人1台端末やSNS等の安全利用に関する講話を行う。</p> <p>(5) 球磨川流域教育情報化推進事業【豪雨】 球磨川流域の教育情報化を推進するため、ICT企業と連携した取り組みを実施する。</p>	915,862	

令和5年度 主要事業及び新規事業

(教育政策課)

(単位：千円)

項 目	説 明	予 算 額	備 考
学校における働き方改革の推進	1 学校における働き方改革推進事業 民間の経営コンサルタント等のアドバイザーを派遣するなど、学校現場における働き方改革を推進する。	10,894	

令和5年度 主要事業及び新規事業

(学校人事課)

(単位：千円)

項 目	説 明	予 算 額	備 考
教員の指導力向上	1 教員の指導力向上事業 優れた指導力を有するスーパーティーチャー（指導教諭）を配置し、所属校だけでなく他校の教員に対して、必要な指導及び助言等を行うことで、県全体の教員の人材育成や指導力向上を図る。	35,664	
県立学校における就学の支援	1 就学支援金交付等事業 授業料に充てるための高等学校等就学支援金を支給することにより、公立高等学校における教育に係る経済的負担の軽減を図り、教育の実質的な機会均等に寄与する。	2,954,241	
学校における働き方改革の推進	1 教育サポート事業 教員業務支援員や特別支援学校サポーター等を学校に配置することにより、教職員の業務負担軽減を図り、学校の働き方改革を推進する。	428,639	
教職員の人材確保	1 (新) 教員不足解消緊急対策事業 本県教員の魅力について、戦略的な広報による積極的な発信を行うとともに、免許保有者やUIJターン者等を対象とした講習会等を開催することにより、必要な選考審査受講者を確保し、教員不足の早期解消を図る。	9,487	

令和5年度 主要事業及び新規事業

(文化課)

(単位：千円)

項目	説明	予算額	備考																																																																																
被災文化財復旧の推進	<p>1 文化財災害復旧事業【地震】 平成28年熊本地震で被災した国・県指定文化財及び未指定文化財の復旧を促進するため災害復旧事業の経費の一部に対する補助を行う。 国、県指定、国登録の復旧件数 (R5年5月1日現在)</p> <table border="1"> <caption>文化財災害復旧事業【地震】の復旧件数 (R5年5月1日現在)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>国指定</th> <th>県指定</th> <th>国登録</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H28年度</td> <td>17</td> <td>32</td> <td>10</td> <td>59件 [30%]</td> </tr> <tr> <td>H29年度</td> <td>20</td> <td>40</td> <td>16</td> <td>76件 [49%]</td> </tr> <tr> <td>H30年度</td> <td>26</td> <td>45</td> <td>40</td> <td>111件 [72%]</td> </tr> <tr> <td>R1元年度</td> <td>32</td> <td>49</td> <td>45</td> <td>126件 [81%]</td> </tr> <tr> <td>R2年度</td> <td>33</td> <td>55</td> <td>49</td> <td>137件 [88%]</td> </tr> <tr> <td>R3年度</td> <td>35</td> <td>55</td> <td>51</td> <td>141件 [91%]</td> </tr> <tr> <td>R4年度</td> <td>35</td> <td>56</td> <td>52</td> <td>143件 [92%]</td> </tr> <tr> <td>R5年度</td> <td>37</td> <td>57</td> <td>52</td> <td>146件 [94%]</td> </tr> <tr> <td>R6年度以降</td> <td>44</td> <td>58</td> <td>52</td> <td>154件 [100%]</td> </tr> </tbody> </table> <p>2 文化財災害復旧事業 (令和2年7月豪雨)【豪雨】 令和2年7月豪雨で被災した国・県指定文化財の復旧を促進するため、災害復旧事業の経費の一部に対する補助を行う。 国、県指定、国登録の復旧件数 (R5年5月1日現在)</p> <table border="1"> <caption>文化財災害復旧事業【豪雨】の復旧件数 (R5年5月1日現在)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>国指定</th> <th>県指定</th> <th>国登録</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>R2年度</td> <td>6</td> <td>4</td> <td>3</td> <td>13件 [30%]</td> </tr> <tr> <td>R3年度</td> <td>10</td> <td>7</td> <td>5</td> <td>22件 [49%]</td> </tr> <tr> <td>R4年度</td> <td>12</td> <td>8</td> <td>13</td> <td>33件 [76%]</td> </tr> <tr> <td>R5年度</td> <td>14</td> <td>9</td> <td>13</td> <td>36件 [83%]</td> </tr> <tr> <td>R6年度以降</td> <td>15</td> <td>9</td> <td>19</td> <td>43件 [100%]</td> </tr> </tbody> </table>	年度	国指定	県指定	国登録	合計	H28年度	17	32	10	59件 [30%]	H29年度	20	40	16	76件 [49%]	H30年度	26	45	40	111件 [72%]	R1元年度	32	49	45	126件 [81%]	R2年度	33	55	49	137件 [88%]	R3年度	35	55	51	141件 [91%]	R4年度	35	56	52	143件 [92%]	R5年度	37	57	52	146件 [94%]	R6年度以降	44	58	52	154件 [100%]	年度	国指定	県指定	国登録	合計	R2年度	6	4	3	13件 [30%]	R3年度	10	7	5	22件 [49%]	R4年度	12	8	13	33件 [76%]	R5年度	14	9	13	36件 [83%]	R6年度以降	15	9	19	43件 [100%]	299,459	6,884
年度	国指定	県指定	国登録	合計																																																																															
H28年度	17	32	10	59件 [30%]																																																																															
H29年度	20	40	16	76件 [49%]																																																																															
H30年度	26	45	40	111件 [72%]																																																																															
R1元年度	32	49	45	126件 [81%]																																																																															
R2年度	33	55	49	137件 [88%]																																																																															
R3年度	35	55	51	141件 [91%]																																																																															
R4年度	35	56	52	143件 [92%]																																																																															
R5年度	37	57	52	146件 [94%]																																																																															
R6年度以降	44	58	52	154件 [100%]																																																																															
年度	国指定	県指定	国登録	合計																																																																															
R2年度	6	4	3	13件 [30%]																																																																															
R3年度	10	7	5	22件 [49%]																																																																															
R4年度	12	8	13	33件 [76%]																																																																															
R5年度	14	9	13	36件 [83%]																																																																															
R6年度以降	15	9	19	43件 [100%]																																																																															

令和5年度 主要事業及び新規事業

(文化課)

(単位：千円)

項 目	説 明	予 算 額	備 考
	3 (新) 熊本文化財記録・伝承事業【地震】 平成28年熊本地震文化財復旧記録事業 「平成28年熊本地震文化財復旧記録集」を刊行する。	1,076	
文化財の保存及び活 用	1 文化財保存事業 国・県指定文化財の修理、整備及び調査等を促進するため、事業の経費の一部に対する補助を行う。	78,785	
働き方改革の推進	1 高等学校（文化部）部活動指導員配置事業 部活動の充実と教員の働き方改革を推進するため、県立高等学校の文化部に部活動指導員を配置する。	4,377	
細川コレクション永 青文庫事業の推進	1 細川コレクション永青文庫推進事業 永青文庫が所有する美術品等を年間複数回テーマを設定し、県立美術館で展示するとともに、寄託品等の修復や調査研究を行う。	37,762	

令和5年度 主要事業及び新規事業

(施設課)

(単位：千円)

項 目	説 明	予 算 額	備 考
<p>県立学校施設の整備</p>	<p>1 県立高等学校施設整備事業 県立学校施設長寿命化プラン（令和3年3月策定）に基づき、施設の長寿命化改修、老朽化に伴う不具合個所の改修やライフレイン設備の更新等により施設の安全性を確保するとともに、エシペーターの設置やトイレ改修、空調公費化に伴う未設置校への空調整備等により、良好な学習環境を整備する。 小川工業高校実習棟改築工事外57件及び空調未設置3校への空調整備</p> <p>2 特別支援学校施設整備事業 県立学校施設長寿命化プラン（令和3年3月策定）に基づき、施設の長寿命化改修、老朽化に伴う不具合個所の改修やライフレイン設備の更新等により施設の安全性を確保するとともに、空調やトイレ改修により、良好な学習環境を整備する。 天草支援学校高等部作業棟改修工事外14件</p> <p>3 校舎新・増改築事業 県立高等学校施設の安全性を確保し、機能の向上を図るため、老朽施設の改築等を行う。 熊本工業高校実習棟改築（第三期工事）</p> <p>4 県立学校防災機能強化事業 県立学校施設の防災機能の強化を図るため、災害発生時に避難場所となる体育館及びその周囲にトイレがない県立学校にトイレを整備する。 天草高校倉庫トイレ整備工事外1件</p>	<p>4,066,261</p> <p>279,888</p> <p>1,213,813</p> <p>43,530</p>	
<p>計画的な特別支援教育施設の整備</p>	<p>1 特別支援教育環境整備事業 特別支援学校で学ぶ児童生徒の増加に伴い、教室不足が課題となっている知的障がい特別支援学校について、県立特別支援学校整備計画（平成23年5月策定、平成31年3月改定）に基づき、普通教室、特別教室等を整備し、学習環境の改善を図る。 球磨支援学校移転整備工事外2件</p>	<p>2,070,708</p>	

令和5年度 主要事業及び新規事業

(高校教育課)

(単位：千円)

項目	説明	予算額	備考																		
<p>産業人材の育成及び就職支援</p>	<p>1 マイスター・ハイスクール事業 八代工業高校を指定校とする文科省の委託事業。産学官連携をマネジメントし生徒に最先端の技術指導を行うなど県内企業等の外部人材を活用し、デジタルトランスフォーメーション(DX)等に対応できる次世代の地域産業人材の育成を図る。</p> <p>2 高校生キャリアサポート事業 県立学校に高校生キャリアサポーター等を配置し、求人開拓、生徒・保護者や教職員への求人情報の提供、社会生活への円滑な移行、早期離職防止を図るなどの就職支援を行うとともに、県内就職を促進する。 高校23校と特別支援学校3校に高校生キャリアサポーターを13人、工業関係高校に熊本しごとコデーナイターを10人配置。</p> <div data-bbox="794 660 1228 1680"> <p style="text-align: center;">県内就職率の推移 (H27年度～)</p> <table border="1"> <caption>県内就職率の推移 (H27年度～)</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>就職率 (%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>H27.3</td><td>57.9</td></tr> <tr><td>H28.3</td><td>61.2</td></tr> <tr><td>H29.3</td><td>62.9</td></tr> <tr><td>R0.3</td><td>60.3</td></tr> <tr><td>R1.3</td><td>59.9</td></tr> <tr><td>R2.3</td><td>56.5</td></tr> <tr><td>R3.3</td><td>38.7</td></tr> <tr><td>R4.3</td><td>42.0</td></tr> </tbody> </table> </div> <p>3 (新) 県立高校半導体関連人材育成事業 本県の半導体関連産業を中心とする本県の産業全体に対する生徒の理解促進や興味関心を高め、本県産業を支える人材の育成とUIJターンにつながる素地(熊本には働く場所があるという認知)づくりを推進する。主な取組みは次のとおり。 ○ 大学企業見学 ○ 出前講座・授業 ○ 半導体エンジニア派遣 ○ テキスト開発 ○ 企業連携コーデイネーターの配置</p>	年度	就職率 (%)	H27.3	57.9	H28.3	61.2	H29.3	62.9	R0.3	60.3	R1.3	59.9	R2.3	56.5	R3.3	38.7	R4.3	42.0	<p>9,000</p> <p>73,721</p> <p>38,229</p>	
年度	就職率 (%)																				
H27.3	57.9																				
H28.3	61.2																				
H29.3	62.9																				
R0.3	60.3																				
R1.3	59.9																				
R2.3	56.5																				
R3.3	38.7																				
R4.3	42.0																				

令和5年度 主要事業及び新規事業

(高校教育課)

(単位：千円)

項目	説明	予算額	備考
	<p>4 熊本を支える産業人材育成事業 本県の産業人材を育成するとともに県内企業への理解を促進し若者の地元定着を図るため、専門高校生が専門分野と関連する県内企業でのインターンシップの実施、生徒及び保護者による県内企業への訪問、地域社会や地元企業等と連携・協働した地域課題解決のための取組みを実施する。</p>	5,313	
国指定校事業の取組み	<p>1 くまもとCOREハイスクール・ネットワーク事業 令和4年度に、中山間地域等の小規模校と熊本市内の大規模校、教育センターをネットワーク化し、ICTを活用した遠隔授業の実施等を行った。また、学校の魅力化を図るため、ネットワークを構成する各校において地域と協働したコンソーシアムを構築した。 令和6年度からの自走に向け、小規模校における多様な教育課程の編成、専門教員の配置、学校の魅力化、地域間格差の是正等、様々な観点からあり方を検討しながら、県立高校が抱える課題の克服の一助となるような取組みを行う。</p>	4,807	

【令和5年度の遠隔授業における配受信校及び実施科目】

受信校	配信校	実施科目	開設学年	単位数	必修・選択の別	新規
小国高校	第一高校	数学B	3年生	2	選択	
	球磨中央高校	実践文型数学	3年生	3	選択	
	ST* (八代高校)	マーケティング	3年生	2	選択	
牛深高校	ST*	発展英語	3年生	2	選択	○
	牛深高校	音楽	3年生	2	選択	○
球磨中央高校	球磨中央高校	グローバル・スタディーズ	3年生	1	選択	○
	ST* (教育センター)	異文化理解	3年生	1	必修	

*ST：スーパーティーチャー（指導教諭）による配信

令和5年度 主要事業及び新規事業

(高校教育課)

(単位：千円)

項 目	説 明	予 算 額	備 考
<p>高校魅力化の推進</p>	<p>1 県立高校魅力化きざめきプラン 定員割れが続く熊本市外の高校を中心に、県立高等学校あり方検討会の提言で示された魅力ある学校づくりに向けた14の取組み等により、令和3年度から令和6年度までの4年間は高校魅力化に徹底して取り組む。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 熊本スーパーハイスクール (KSH) 構想の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和3年度に指定したKSH構想県指定校 (42校) における学びに応じた学校の魅力化 ・ 特色化事業の推進 (2) 県立高校One Teamプロジェクト事業 (高校間連携) の推進 (3) 情報発信等の強化 <ul style="list-style-type: none"> ・ HP (熊本県高校検索ガイド) の運用 (令和3年度制作) ・ SNSを活用した情報発信 ・ 県立高校全50校徹底ガイド (パンフレット) による情報発信 (4) 国際バカロレア認定校の設置準備 (5) 県立高等学校入学者選抜制度庁内検討会の開催 <p>2 高森高校環境整備事業 公立学校では全国初となるマンガ学科を令和5年度に開設した高森高校において、マンガ学科の設置により今後とも入学希望者が増加する見込みであり、生徒の教育環境を確保するため、普通教室や実習室等を整備するための設計を実施する。</p>	<p>49,149</p> <p>41,140</p>	

令和5年度 主要事業及び新規事業

(高校教育課)

(単位：千円)

項 目	説 明	予 算 額	備 考
<p>鉄道の被災に伴う通 学支援</p>	<p>1 高等学校等通学支援事業（7月豪雨対応分）【豪雨】 令和2年7月豪雨災害により、くま川鉄道及びJR肥薩線の一部区間が運休となり、高 校生の通学に大きな支障が生じているため、通学手段の確保の緊急措置として高校生等 の通学支援を行う。 (1) くま川鉄道における通学支援 くま川鉄道が運休区間で実施する代替輸送バスの運行経費に対する補助及びくま川鉄 道を利用する定時制生徒の帰宅用タクシーの運行を実施する。 (2) JR肥薩線における通学支援 高速バス利用者への運賃助成及びJRが実施する代替輸送に乗り継ぐための通学タク シーの運行を行う保護者団体への補助を実施する。</p>	<p>329,733</p>	
<p>外国籍駐在員子女の 教育環境整備</p>	<p>1 (新) 外国人生徒受入支援事業 TSMCの熊本進出による当該従業員の子女（高校生）の受入支援を図るため、受入拠 点を設置し、通訳及び学習支援員を配置することで教育環境を整備し、県立高校を希望 する外国人生徒に対する教育の機会を保障する取組みを実施する。</p>	<p>4,659</p>	

令和5年度 主要事業及び新規事業

(特別支援教育課)

(単位：千円)

項 目	説 明	予 算 額	備 考
特別支援教育の充実	<p>1 特別支援教育充実事業 障がいのある幼児児童生徒の自立と社会参加を目指し、特別支援学校における教育の一層の充実を図る。 (1) 特別支援学級等担当者指導力向上研修 小中学校特別支援学級担当者の指導力向上を図るための全員研修を実施する。 (障がい理解、教育課程編成、自立活動の指導方法等に関する研修)</p> <p>2 医療的ケア児等支援事業 特別支援学校及び高等学校に看護師を派遣し医療的ケアを行う等、医療的ケアが必要な児童生徒の安全安心な学習環境の整備と保護者の負担軽減を図る。 (1) ほほえみスクールライフ支援事業 ・ 医療機関等との契約により特別支援学校8校、高等学校2校に看護師を派遣し、経営栄養注入等の医療的ケアを実施 ・ 各校における医療的ケア実施に係る体制整備や関係者による運営協議会を実施 (2) 通学支援補助事業 通学中に医療的ケアが必要な児童生徒について、保護者送迎が困難な際に、福祉車両等に看護師を同乗させて通学支援を行う訪問看護事業者に対し、補助金を交付</p> <p>3 発達障がい等支援事業 県立学校に在籍する発達障がい等のある生徒一人一人の教育的ニーズに応じた、適切な指導及び必要な支援提供のため、特別支援教育支援員の配置や支援機器の貸与を実施する また、県立高等学校での通級による指導の充実や特別支援教育についての専門性の向上を図る会議等を実施する。</p> <p>4 (新) 多様な学びの場整備事業 自校や他校通級型、巡回指導など多様な学びの場を整備し、より適切な学びの場を選択できるようにするとともに、通常学級の教員も含め、専門性のさらなる向上により、特別な教育的支援が必要な子供のニーズに応じた学びを保障する。</p>	<p>6,686</p> <p>126,733</p> <p>23,473</p> <p>2,229</p>	

令和5年度 主要事業及び新規事業

(学校安全・安心推進課)

(単位：千円)

項目	説明	予算額	備考																																								
いじめ、不登校対策の推進	1 スクールカウンセラー活用事業	160,574 127,180																																									
	2 スクールソーシャルワーカー活用事業 小中学校、県立学校の児童生徒や保護者等に対して専門家による教育相談を実施し、関係機関と連携していじめや不登校等の諸課題の未然防止及び解消を図る。 【スクールカウンセラーの配置】 ・224か所（小学校71校、中学校80校（県立中舎）、義務教育学校1校、県立高校50校、県立特別支援学校11校、教育支援センター1か所、教育事務所等10か所） 【スクールソーシャルワーカーの配置】 ・21か所（中学校4校、県立高校7校、教育事務所等10か所） （参考） 配置規模の推移																																										
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>スクールカウンセラー</th> <th>平成29年</th> <th>平成30年</th> <th>令和元年</th> <th>令和2年</th> <th>令和3年</th> <th>令和4年</th> <th>令和5年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配置箇所数</td> <td>97か所</td> <td>125か所</td> <td>145か所</td> <td>144か所</td> <td>148か所</td> <td>156か所</td> <td>160か所</td> </tr> <tr> <td>配置人数</td> <td>59人</td> <td>67人</td> <td>70人</td> <td>75人</td> <td>83人</td> <td>83人</td> <td>86人</td> </tr> <tr> <td>配置箇所数</td> <td>51校</td> <td>51校</td> <td>50校</td> <td>50校</td> <td>50校</td> <td>58校</td> <td>64校</td> </tr> <tr> <td>配置人数</td> <td>42人</td> <td>42人</td> <td>44人</td> <td>39人</td> <td>35人</td> <td>36人</td> <td>38人</td> </tr> </tbody> </table>	スクールカウンセラー	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	配置箇所数	97か所	125か所	145か所	144か所	148か所	156か所	160か所	配置人数	59人	67人	70人	75人	83人	83人	86人	配置箇所数	51校	51校	50校	50校	50校	58校	64校	配置人数	42人	42人	44人	39人	35人	36人	38人		
スクールカウンセラー	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年																																				
配置箇所数	97か所	125か所	145か所	144か所	148か所	156か所	160か所																																				
配置人数	59人	67人	70人	75人	83人	83人	86人																																				
配置箇所数	51校	51校	50校	50校	50校	58校	64校																																				
配置人数	42人	42人	44人	39人	35人	36人	38人																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>スクールソーシャルワーカー</th> <th>平成29年</th> <th>平成30年</th> <th>令和元年</th> <th>令和2年</th> <th>令和3年</th> <th>令和4年</th> <th>令和5年</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>配置箇所数</td> <td>13か所</td> <td>13か所</td> <td>13か所</td> <td>14か所</td> <td>14か所</td> <td>14か所</td> <td>14か所</td> </tr> <tr> <td>配置人数</td> <td>22人</td> <td>22人</td> <td>21人</td> <td>21人</td> <td>21人</td> <td>23人</td> <td>21人</td> </tr> <tr> <td>配置箇所数</td> <td>5か所</td> <td>5か所</td> <td>5か所</td> <td>6か所</td> <td>6か所</td> <td>6か所</td> <td>7か所</td> </tr> <tr> <td>配置人数</td> <td>8人</td> <td>8人</td> <td>8人</td> <td>8人</td> <td>8人</td> <td>8人</td> <td>8人</td> </tr> </tbody> </table>	スクールソーシャルワーカー	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	配置箇所数	13か所	13か所	13か所	14か所	14か所	14か所	14か所	配置人数	22人	22人	21人	21人	21人	23人	21人	配置箇所数	5か所	5か所	5か所	6か所	6か所	6か所	7か所	配置人数	8人	8人	8人	8人	8人	8人	8人		
スクールソーシャルワーカー	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年																																				
配置箇所数	13か所	13か所	13か所	14か所	14か所	14か所	14か所																																				
配置人数	22人	22人	21人	21人	21人	23人	21人																																				
配置箇所数	5か所	5か所	5か所	6か所	6か所	6か所	7か所																																				
配置人数	8人	8人	8人	8人	8人	8人	8人																																				
	3 スクールロイヤー活用事業 法律の専門家（スクールロイヤー）を活用し、各学校におけるいじめ予防授業の推進や学校が抱える諸課題の解決支援を図る。	1,300																																									

令和5年度 主要事業及び新規事業

(学校安全・安心推進課)

(単位：千円)

項 目	説 明	予 算 額	備 考																																																										
被災児童生徒の心のケア推進	<p>1 地震スクールカウンセラー活用事業【地震】</p> <p>2 小中学校熊本地震スクールソーシャルワーカー活用事業【地震】</p> <p>平成28年熊本地震に伴う心のケアが必要な児童生徒の実態把握を行うとともに、その実態に応じた対策を講じて該当児童生徒の心身の安定を図る。</p> <p>【スクールカウンセラーの配置】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育事務所2か所（阿蘇、上益城）、県立高校4校 ・県立特別支援学校には要請に応じて派遣 <p>【スクールソーシャルワーカーの配置】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育事務所1か所（上益城） <p>(参考) SCによる心のケアが必要と判断された児童生徒数の推移</p> <table border="1"> <caption>熊本地震の影響でSCによる心のケアが必要と判断された児童生徒数の推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>Heisei 23</td><td>3,054</td></tr> <tr><td>Heisei 24</td><td>2,143</td></tr> <tr><td>Heisei 25</td><td>1,819</td></tr> <tr><td>Heisei 26</td><td>2,086</td></tr> <tr><td>Heisei 27</td><td>1,753</td></tr> <tr><td>Heisei 28</td><td>1,247</td></tr> <tr><td>Heisei 29</td><td>1,000</td></tr> <tr><td>Heisei 30</td><td>1,467</td></tr> <tr><td>Heisei 31</td><td>1,768</td></tr> <tr><td>Heisei 32</td><td>2,088</td></tr> <tr><td>Heisei 33</td><td>1,935</td></tr> <tr><td>Heisei 34</td><td>1,804</td></tr> <tr><td>Heisei 35</td><td>1,882</td></tr> <tr><td>Heisei 36</td><td>1,353</td></tr> <tr><td>Heisei 37</td><td>1,256</td></tr> <tr><td>Heisei 38</td><td>1,015</td></tr> <tr><td>Heisei 39</td><td>852</td></tr> <tr><td>Heisei 40</td><td>703</td></tr> <tr><td>Heisei 41</td><td>624</td></tr> <tr><td>Heisei 42</td><td>205</td></tr> <tr><td>Heisei 43</td><td>108</td></tr> <tr><td>Heisei 44</td><td>90</td></tr> <tr><td>Heisei 45</td><td>290</td></tr> <tr><td>Reiwa 1</td><td>27</td></tr> <tr><td>Reiwa 2</td><td>42</td></tr> <tr><td>Reiwa 3</td><td>46</td></tr> <tr><td>Reiwa 4</td><td>29</td></tr> <tr><td>Reiwa 5</td><td>50</td></tr> </tbody> </table> <p>注:特別支援学校</p> <p>● 公立小中学校 ● 私立小中学校 ● 特別支援学校 ● 熊本県立小中学校</p>	年度	人数	Heisei 23	3,054	Heisei 24	2,143	Heisei 25	1,819	Heisei 26	2,086	Heisei 27	1,753	Heisei 28	1,247	Heisei 29	1,000	Heisei 30	1,467	Heisei 31	1,768	Heisei 32	2,088	Heisei 33	1,935	Heisei 34	1,804	Heisei 35	1,882	Heisei 36	1,353	Heisei 37	1,256	Heisei 38	1,015	Heisei 39	852	Heisei 40	703	Heisei 41	624	Heisei 42	205	Heisei 43	108	Heisei 44	90	Heisei 45	290	Reiwa 1	27	Reiwa 2	42	Reiwa 3	46	Reiwa 4	29	Reiwa 5	50	14,292 1,094	
年度	人数																																																												
Heisei 23	3,054																																																												
Heisei 24	2,143																																																												
Heisei 25	1,819																																																												
Heisei 26	2,086																																																												
Heisei 27	1,753																																																												
Heisei 28	1,247																																																												
Heisei 29	1,000																																																												
Heisei 30	1,467																																																												
Heisei 31	1,768																																																												
Heisei 32	2,088																																																												
Heisei 33	1,935																																																												
Heisei 34	1,804																																																												
Heisei 35	1,882																																																												
Heisei 36	1,353																																																												
Heisei 37	1,256																																																												
Heisei 38	1,015																																																												
Heisei 39	852																																																												
Heisei 40	703																																																												
Heisei 41	624																																																												
Heisei 42	205																																																												
Heisei 43	108																																																												
Heisei 44	90																																																												
Heisei 45	290																																																												
Reiwa 1	27																																																												
Reiwa 2	42																																																												
Reiwa 3	46																																																												
Reiwa 4	29																																																												
Reiwa 5	50																																																												

令和5年度 主要事業及び新規事業

(学校安全・安心推進課)

(単位：千円)

項 目	説 明	予 算 額	備 考
防災教育及び防災管理の充実	<p>1 防災教育推進事業 小・中・義務教育学校及び県立学校の防災主任の資質向上を図るとともに、「防災主任の役割と年間スケジュール」の確認や「防災教育の具体的取組」についての説明及び「実践的な避難訓練の計画作成」の演習・協議を行い、各校における防災教育及び防災管理の充実に向けた研修会を開催する。</p> <p>2 学校安全総合支援事業 球磨地域にある県立学校3校と宇城地域にある県立学校2校を対象に、防災教育及び防災管理の充実を図る。令和3年度から拠点校は2年間の取組を行う形としており、令和5年度は球磨3校が2年目、宇城2校が1年目となる。 2年目の球磨工業高等学校、球磨中央高等学校及び球磨支援学校では、学校防災教育指導の手引を活用した防災教育の公開授業や地域と連携した実践的な避難訓練等を実施するとともに、公開授業やその研究成果を県内の学校に広く普及し、各学校の防災教育の充実を図る。 1年目の宇土高等学校、松橋支援学校では防災主任の資質向上と、校内における防災教育及び防災管理の体制整備を行う。</p>	<p>1,822</p> <p>3,092</p>	

令和5年度 主要事業及び新規事業

(体育保健課)

(単位：千円)

項 目	説 明	予 算 額	備 考
スポーツの振興	<p>1 くまもとワールドアスリート事業 オリンピックをはじめとする国際スポーツ大会で活躍する資質を持ったアスリートを育成・強化するとともに、次世代アスリートの育成を行うことで、競技力の向上と継続的なトップアスリートの輩出に結びつけ、本県のスポーツ振興の増大を図る。</p> <p>2 部活動指導員配置事業 県立学校に部活動指導員を配置し、市町村立中学校においては設置者である市町村教育委員会に部活動指導員の配置に必要な経費の一部を補助することで、学校における部活動の指導体制を充実させ、教職員の働き方改革を推進するとともに、部活動の質的な向上を図る。</p> <p>(1) 部活動指導員の配置 ①県立中学校に2人程度配置する。 ②市町村立中学校に47人程度配置する。 ③県立高等学校等に30人程度配置する。</p> <p>(2) 部活動指導員配置支援 部活動指導員を対象とした研修会等を実施する。</p> <p>3 (新)子供たちの豊かなスポーツ環境整備事業 令和5年度から始まる公立中学校の休日における運動部活動の段階的な地域移行を進めるため、指導者確保や育成、参加費用負担への支援等を行う。</p>	<p>12,073</p> <p>40,264</p> <p>74,440</p>	

令和5年度 主要事業及び新規事業

(義務教育課)

(単位：千円)

項 目	説 明	予 算 額	備 考
基礎学力の向上	<p>1 学力向上対策事業 本県の子供たちの学力向上を図るために、学力向上推進本部を設置するとともに、児童生徒一人一人の学力や習熟度に応じたきめ細かな支援・指導や教員の指導力向上の取組みを推進する。また「熊本県学力・学習状況調査」の実施により、個人票などの詳細な分析結果と課題に応じた学習プリントを提供し、児童生徒の主体的な学びと教員の授業改善を推進する。</p> <p>【参考：熊本県学力・学習状況調査の実施内容】 小学校3～6年（国語、算数、生活や学習習慣に関する調査） 中学校1～2年（国語、数学、生活や学習習慣に関する調査）</p> <p>2 低学年わくわく学習支援員配置事業 小学校低学年児童の学力向上を目的とした学習支援員の追加配置を行う市町村に対して助成する。</p> <p>3 日本一の環境教育「水俣に学ぶ肥後っ子」推進事業 水俣病についての正しい理解を図り、差別や偏見を許さない心情や態度を育むとともに環境保全活動や環境問題の解決に意欲的に関わる態度・能力を育成するため、小学校5年生を対象に「水俣に学ぶ肥後っ子教室」を実施し、対象児童を水俣市へ派遣する県内全ての市町村を支援する。</p>	<p>71,005</p> <p>11,668</p> <p>25,140</p>	
英語・日本語教育の充実	<p>1 英語教員の指導力向上事業（英語教育改善プラン推進事業） 英語教育に係る課題の解決に向けて、各教育事務所等がスーパーチャージャー等と連携協力して研修等を実施することで、英語担当教員が協働的に授業改善を図る体制を構築するとともに、域内の英語教育を推進するリーダーを育成する。</p> <p>2 英語検定チャレンジ事業 中学生、高校生の英語力向上を目指し、外部検定試験への積極的な挑戦を支援すること で、生徒の英語学習への動機付けと英語力向上を図る。</p>	<p>1,465</p> <p>16,227</p>	

令和5年度 主要事業及び新規事業

(義務教育課)

(単位：千円)

項 目	説 明	予 算 額	備 考
	<p>3 (新) 日本語指導推進事業 外国にルーツを持つ日本語指導が必要な児童生徒等に対して、学校等において日本語指導を含めたきめ細かな指導を行うなど、適切な教育の機会が提供されるようにすることを目的とする。</p> <p>(1) 日本語指導指導者養成事業 学校、教育委員会、教育事務所の日本語指導担当者を対象として、日本語支援連絡協議会を設置し、日本語指導ができる人材育成を行う。また、国が行う研修に教諭等を派遣し、日本語指導の中核となる人材を育成する。</p> <p>(2) 日本語指導支援員等派遣事業 TSMC駐在員子女の受入拠点校を有する菊陽町へ、日本語指導員等の任用に対する補助を行う。</p> <p>(3) 日本語指導コーディネーター事業 NPO法人等に業務を委託し、日本語指導支援員の人材確保及び養成を行う。</p>	15,425	
<p>就学前教育と小学校 教育との円滑な接続</p>	<p>1 肥後っ子ががやき推進事業 認定子ども園・幼稚園・保育所及び小中学校における教育・保育活動の充実を図り、家庭、地域社会、行政機関が連携を深め、県民一体となって「くまもと」の子供をたくましく心豊かに育む環境づくりを推進するため、関係者による「幼児教育推進協議会」を設置し、「幼・保等、小、中連携セミナー」及び「新規採用幼稚園教員・保育士研修」を実施するなど「夢を育む教育」の実現に向けた基盤づくりを行う。</p> <p>2 幼児教育推進体制の充実・活用強化事業 幼児教育に係る見識及び豊富な経験を有する幼児教育アドバイザー(SV)を認定子ども園、幼稚園、保育所、小学校等に派遣し、教育・保育内容等についての助言等を行い、幼児教育の質向上を図る。</p>	<p>3,115</p> <p>6,454</p>	

令和5年度 主要事業及び新規事業

(義務教育課)

(単位：千円)

項 目	説 明	予 算 額	備 考
夜間中学の整備	<p>1 夜間中学整備事業 義務教育を修了しないまま学齢期を経過した方や、不登校など様々な事情により十分な教育を受けられないまま中学校を卒業した方（国籍は問わない）などの学びを必要とする多様なニーズに対応した教育を提供するため、熊本県夜間中学設置基本方針（R4.7策定）に基づき、令和6年4月に県内初の夜間中学を開校する。</p>	184,668	

令和5年度 主要事業及び新規事業

(社会教育課)

(単位：千円)

項 目	説 明	予 算 額	備 考																				
家庭教育支援の推進	<p>1 「親の学び」推進事業 くまもと家庭教育支援条例に基づき、保護者が親として学ぶ機会の提供や家庭教育の重要性の啓発を「親の学び」講座を中心に推進する。 また、保護者の子育てや家庭教育への不安や悩みを軽減するために、相談窓口を充実させるとともに、県民全体で家庭教育を支援する社会的醸成を図る。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div data-bbox="598 1254 1005 1769"> <p>講座数</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>講座数</th></tr> <tr><td>R1</td><td>2,624</td></tr> <tr><td>R2</td><td>1,073</td></tr> <tr><td>R3</td><td>1,757</td></tr> <tr><td>R4</td><td>2,767</td></tr> </table> </div> <div data-bbox="598 739 1005 1243"> <p>参加者数</p> <table border="1"> <tr><th>年度</th><th>参加者数</th></tr> <tr><td>R1</td><td>93,003</td></tr> <tr><td>R2</td><td>28,298</td></tr> <tr><td>R3</td><td>44,460</td></tr> <tr><td>R4</td><td>71,084</td></tr> </table> </div> </div>	年度	講座数	R1	2,624	R2	1,073	R3	1,757	R4	2,767	年度	参加者数	R1	93,003	R2	28,298	R3	44,460	R4	71,084	6,053	
年度	講座数																						
R1	2,624																						
R2	1,073																						
R3	1,757																						
R4	2,767																						
年度	参加者数																						
R1	93,003																						
R2	28,298																						
R3	44,460																						
R4	71,084																						

令和5年度 主要事業及び新規事業

(社会教育課)

(単位：千円)

項 目	説 明	予 算 額	備 考												
地域学校協働活動の 推進	<p>1 地域学校協働活動推進事業 社会に関わった教育課程の実現（学習指導要領前文）のため、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動を一体的に推進する。 また、地域学校協働活動を推進するため、地域と学校をつなぐ地域学校協働活動推進員を配置し、地域と学校の連携・協働を進め、社会全体の教育力の向上及び地域の活性化を図る。</p> <div data-bbox="662 996 1220 1568" data-label="Figure"> <table border="1"> <caption>推進員等推移</caption> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H30</td> <td>86</td> </tr> <tr> <td>R1</td> <td>175</td> </tr> <tr> <td>R2</td> <td>251</td> </tr> <tr> <td>R3</td> <td>288</td> </tr> <tr> <td>R4</td> <td>312</td> </tr> <tr> <td>R5</td> <td>332</td> </tr> </tbody> </table> </div>	年度	人数	H30	86	R1	175	R2	251	R3	288	R4	312	R5	332
年度	人数														
H30	86														
R1	175														
R2	251														
R3	288														
R4	312														
R5	332														

令和5年度 主要事業及び新規事業

(社会教育課)

(単位：千円)

項 目	説 明	予 算 額	備 考
生涯学習の振興	<p>1 青少年教育施設管理運営費 健全な青少年の育成、県民の生涯学習の振興に資するため、県内4カ所に設置している県立青少年教育施設(平成21年度から指定管理)の効率的・効果的な運営を図る。さらに、利用者へ安全で教育効果が高い研修機会を提供するため、計画的かつ効率的な補修や改修工事を行う。</p> <p>2 (新) こども図書館設置準備事業 令和6年春の開館に向け、県立図書館内部改修等(166,054千円)や資料の整備充実、県民参加型の運営のための取組みや機運醸成のためのイベント等、こども図書館の設置準備を行う。</p> <p>3 (新) 特別展「文字が語る古代のくまもと」の開催 古代から続く熊本の歴史・文化の魅力を再発見し、東アジアを含む県内外に発信するとともに、未来を担う子供たちの郷土への誇りを育むため、平城宮跡出土の国宝木簡をはじめとする熊本ゆかりの貴重な歴史資料の里帰り展覧会を開催する。</p>	<p>466,794</p> <p>192,181</p> <p>11,330</p>	

令和5年度 主要事業及び新規事業

(人権同和教育課)

(単位：千円)

項 目	説 明	予 算 額	備 考
<p>人権教育の推進</p>	<p>1 各種人権教育研修事業 各学校の管理職、人権教育主任、教育委員会事務局職員を対象に部落差別(同和問題)をはじめとする様々な人権問題についての認識を深め、実践的な指導力向上を図るための研修を行う。</p> <p>2 熊本県子ども人権フェスティバル事業 「熊本県人権教育・啓発基本計画」の趣旨を踏まえ、児童生徒を主体とした活動をと おして、全ての人人々の人権意識を高めるとともに、部落差別をはじめゆる差別をな くし人権が共存する人権尊重社会の実現を目指すため「熊本県人権子ども集会」を開催 する。</p> <p>3 高等学校等進学奨励事業 旧地域改善対策特定事業により貸与された奨学資金について、市町村に対する返還事 務費の交付及び返還金の国への返納を行う。</p>	<p>2,444</p> <p>2,337</p> <p>12,185</p>	

